1 1997年（平成9年）7月9日（水曜日） 毎日新聞 （第3種郵便物認可）

No51
「ほっと兵庫」編集室
神戸支局内
〒650 神戸市中央区栄町
4の3の5
☎ 078-371-77
FAX 371-79

ほっと兵庫

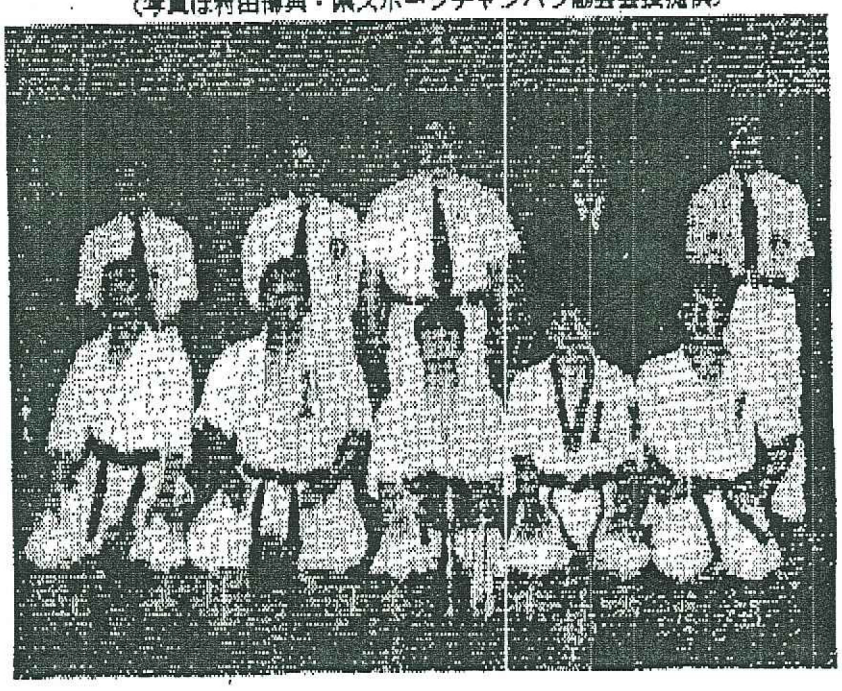
＊毎日新聞のご購読お申し込みは
0120-468-012（フムハ マイニチ）
大阪本社販売局
販売促進部

MAINICHI
毎日新聞
発行所：大阪市北区梅田3丁目4番5号 〒530-51
毎日新聞大阪本社 ©毎日新聞社1997

スポーツチャンバラ 県・近畿大会

第6回スポーツチャンバラ県・近畿大会が、先月29日、兵庫県ほか、大阪、滋賀、和歌山、岡山の各府県から約370人の選手が参加して、神戸市立中央体育館で開かれ、小太刀、剣、二刀、長棒（なぎなた、棒）の4種目で、日頃鍛えた技を競った。

週算3度目の団体優勝を果たした兵庫県チーム
（写真は村田博典・県スポーツチャンバラ協会会長提供）



厚い選手層 県勢大活躍

団体戦 3回目優勝

スポーツチャンバラは、現在、世界34カ国に約2万人の競技人口を超える国際的なスポーツに育ち、その人気を反映して、出場選手は、幼稚園児から中高年の社会人まで年齢層が広がり、この大会でも、各種目とも、幼年、小学生、中学生、一般（大高年者含む）の部に分かれ、それぞれの底辺を目指した。

今大会の団体戦は、県スポーツチャンバラ協会に所属している姫路、神戸、阪神地区などの会員250人で、その選手層の厚さで他府県からの出場者を圧倒し、個人戦、団体戦とも好成績を残す結果となった。

個人戦の一つの目玉になった小学校1、2年生による剣の部では、姫路市立花田小の利発君（7）＝写真＝が、最後まで粘り強く勝ち抜き、各府県が結成して対戦する団体戦チームが当意妙意な試合ぶりを見せるものをいわせて、優勝したけが、通算3度目の優勝を飾った。

大会の成績は次の通り。

【小太刀の部】幼年の部（一部は先週と重複）。

【剣の部】幼年の部

【二刀の部】幼年の部

【長棒の部】幼年の部

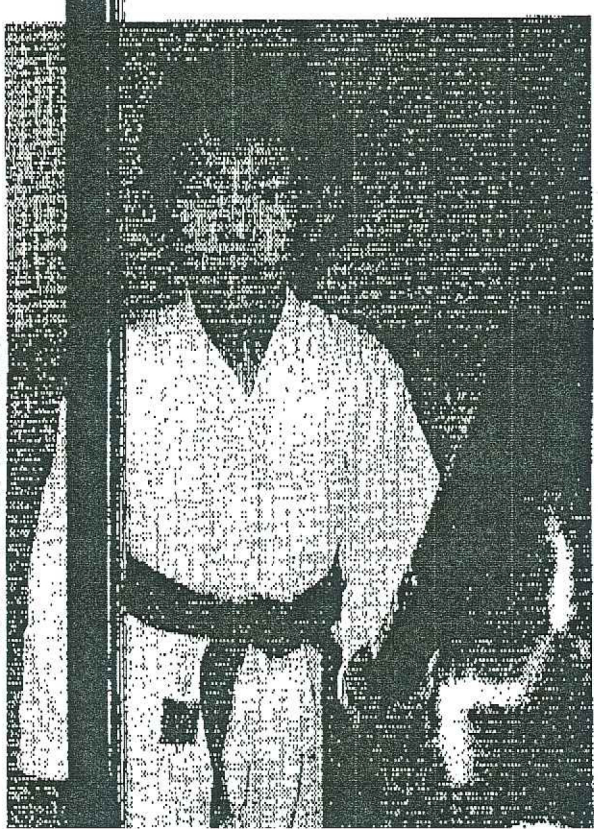
【団体戦】①兵庫チーム（吉原武雄、森脇伸哉、井口雅三、横山裕行、水野一郎）

練習熱心 実る

◇「サバイバル戦」

在制した因幡和男君は、2年ほど前から、姫スポーツチャンバラ協会の村田博典会長が指導にあたっている姫路市内の道場に、兄の高穂（よしのり）君＝花田小4年＝とともに通い始めた。練習は、毎週土曜日午後2時から1時間ほどだが、村田会長が直接きびきびと練習風景を見守る中で試合が始まったが、小太刀が得意の得意という和男君は、鋭くてくる"敵"を見事な身のこなしと刀の扱いでさばき、5分足らずの戦いが終わってみると、その底力に立っていた。

和男君は大会は、優勝したとき、サバイバル戦で、とても喜びで顔を輝かせていた。



「サバイバル戦」を制した因幡和男君

スポーツウイー